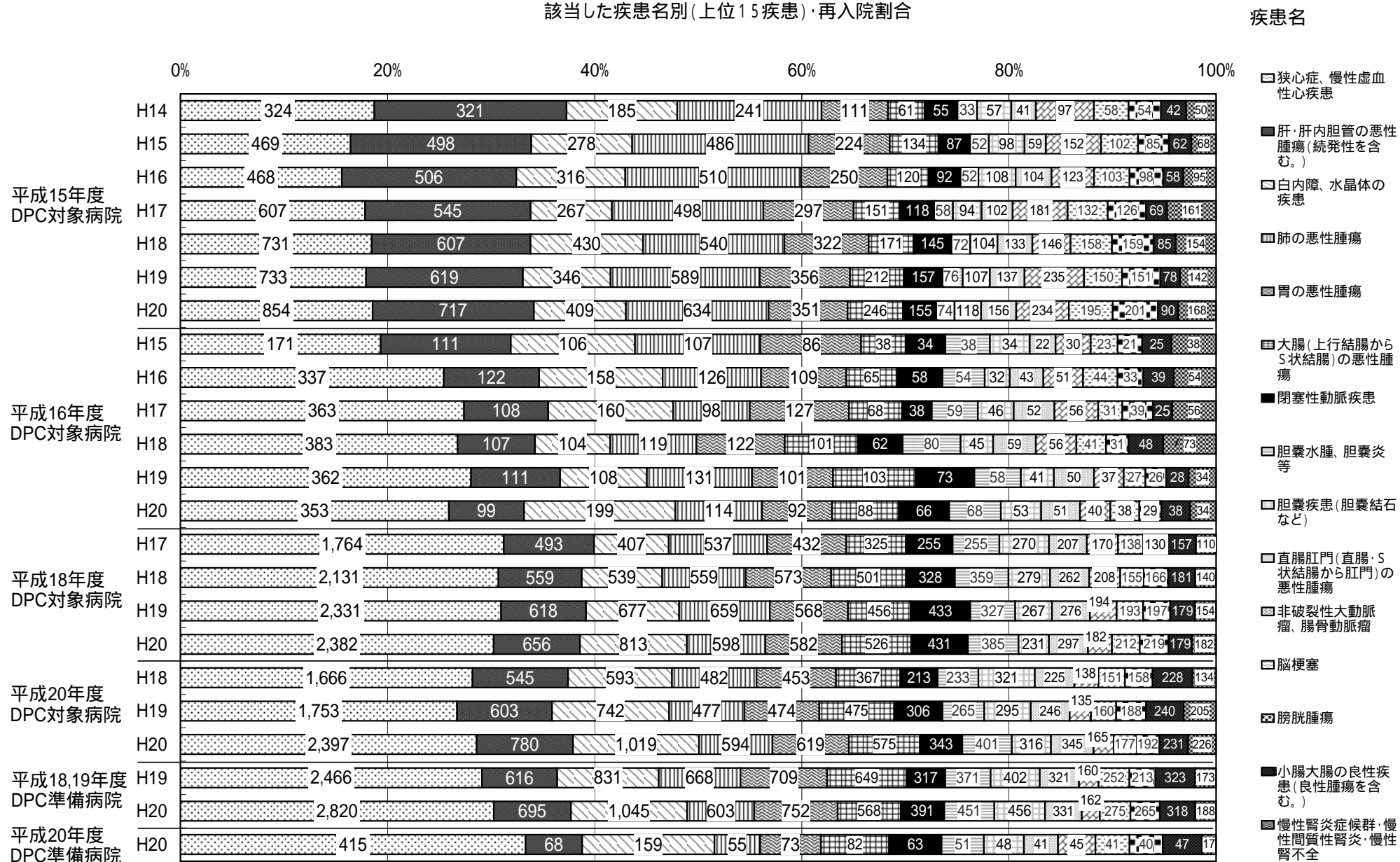
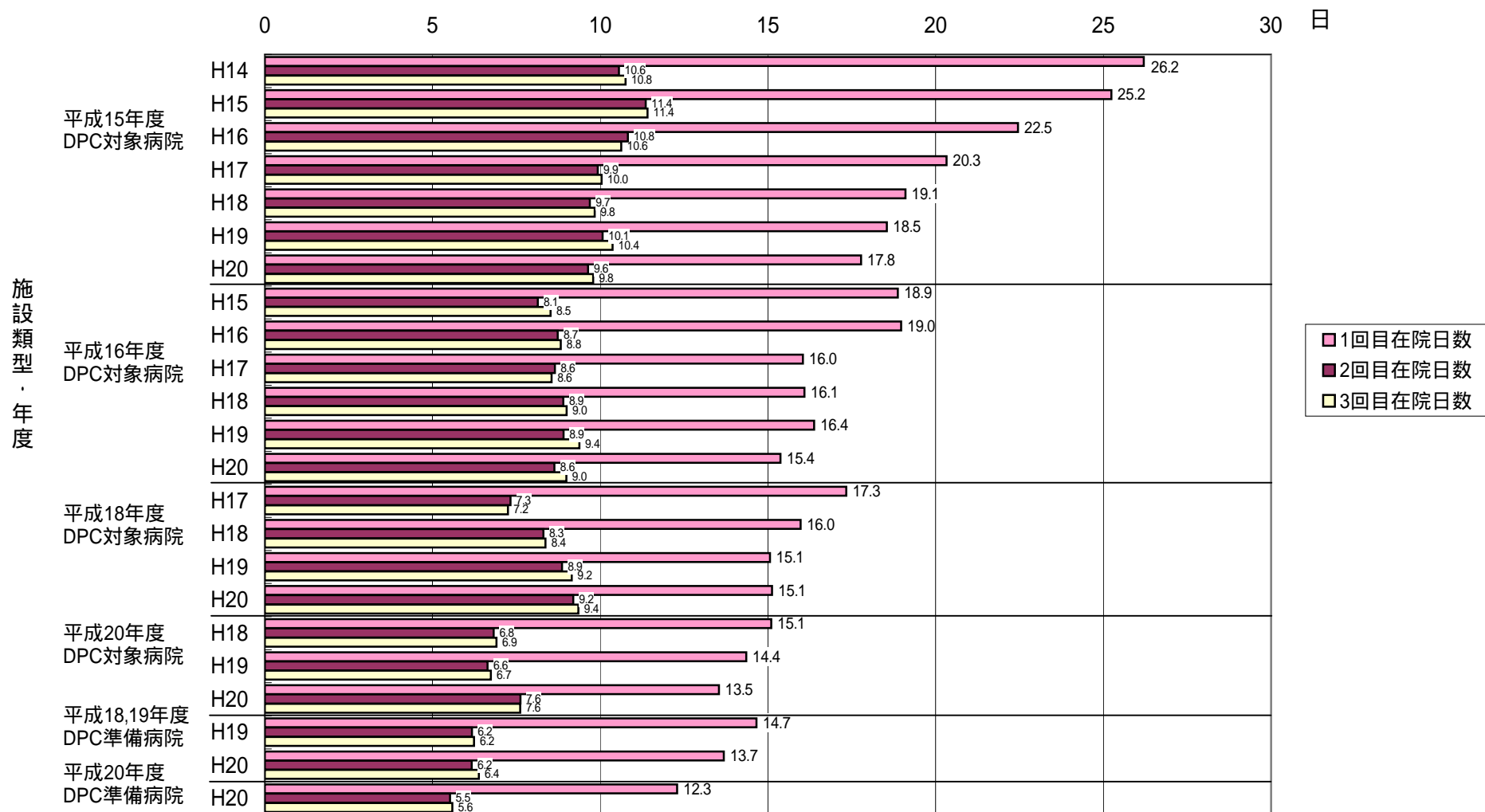


図表2- -2 計画的再入院における理由のうち「検査入院後手術のため」と「計画的手術・処置のため」に該当した疾患名別(上位15疾患)・再入院割合

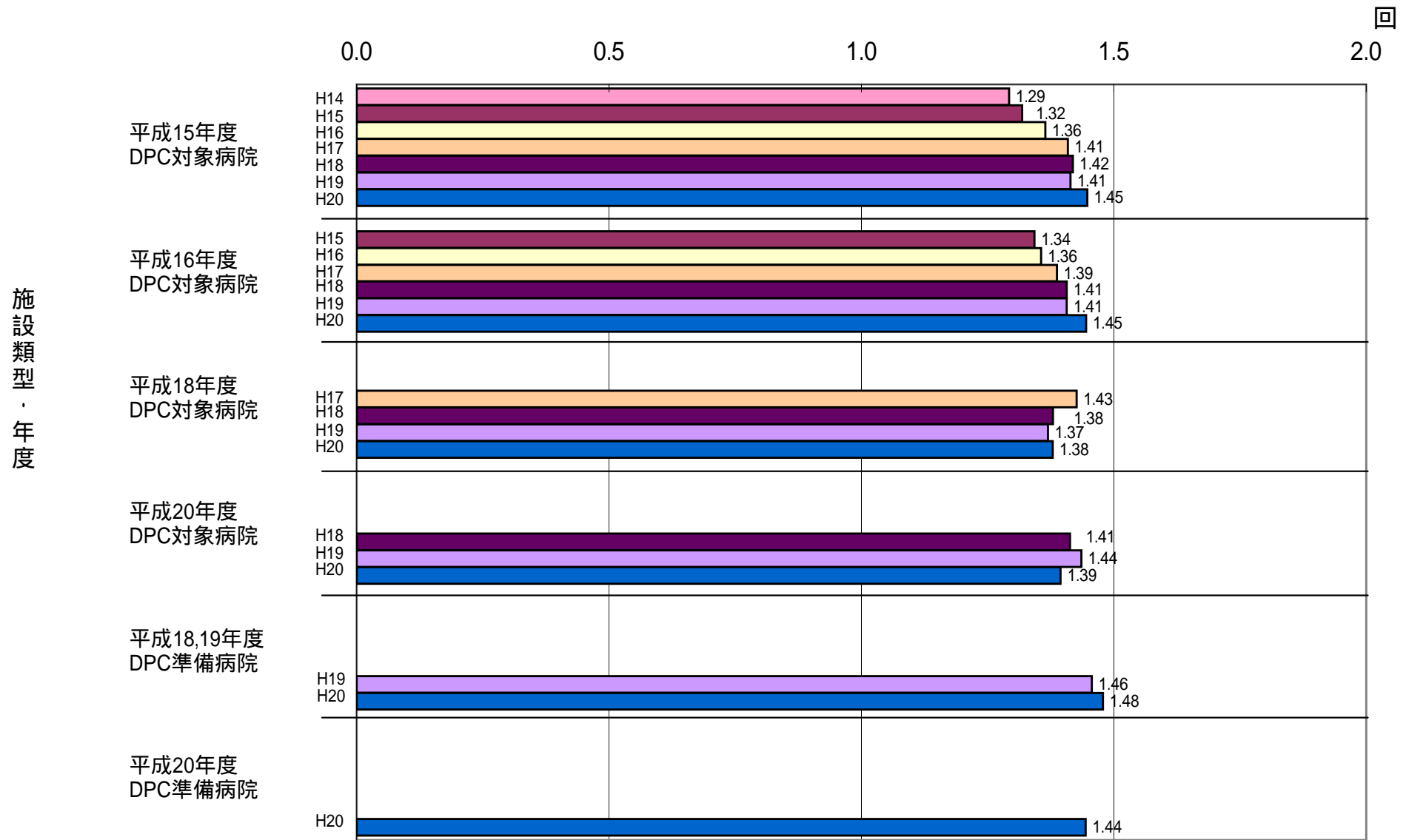


図表2- 同一病名で「化学療法・放射線療法あり」の再入院回数別在院日数



1回目入院は1回目再入院が「化学療法・放射線療法あり」の前回入院データのため、再入院理由のデータがなく、様式1から化学療法有無を判別し掲載した
同一病名の有無は前回入院の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回入院の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁の同異にて判別した

図表2- 1患者あたりの再入院回数(退院症例数/実患者数)



図表3 平成20年度調査対象医療機関数及び分析データ数

再転棟に係る調査

1.調査対象病院数と回答病院数

施設類型	再転棟調査対象病院数	再転棟調査回答病院数	再転棟調査回答病院率
平成15年度DPC対象病院	25	25	100.0%
平成16年度DPC対象病院	17	17	100.0%
平成18年度DPC対象病院	73	73	100.0%
平成20年度DPC対象病院	132	132	100.0%
平成18,19年度DPC準備病院	285	285	100.0%
平成20年度DPC準備病院	58	58	100.0%
総計	590	590	100.0%

2.分析対象症例数と分析対象回答症例数

施設類型	分析対象退院症例数(C) ^{※1}	分析対象再転棟数(D) ^{※2}	回答数(E)	回答率(E/D)
平成15年度DPC対象病院	363,787	51	50	98.0%
平成16年度DPC対象病院	109,234	78	78	100.0%
平成18年度DPC対象病院	580,002	221	221	100.0%
平成20年度DPC対象病院	700,023	591	590	99.8%
平成18,19年度DPC準備病院	971,773	1,227	1,219	99.3%
平成20年度DPC準備病院	140,008	204	203	99.5%
総計	2,864,827	2,372	2,361	99.5%

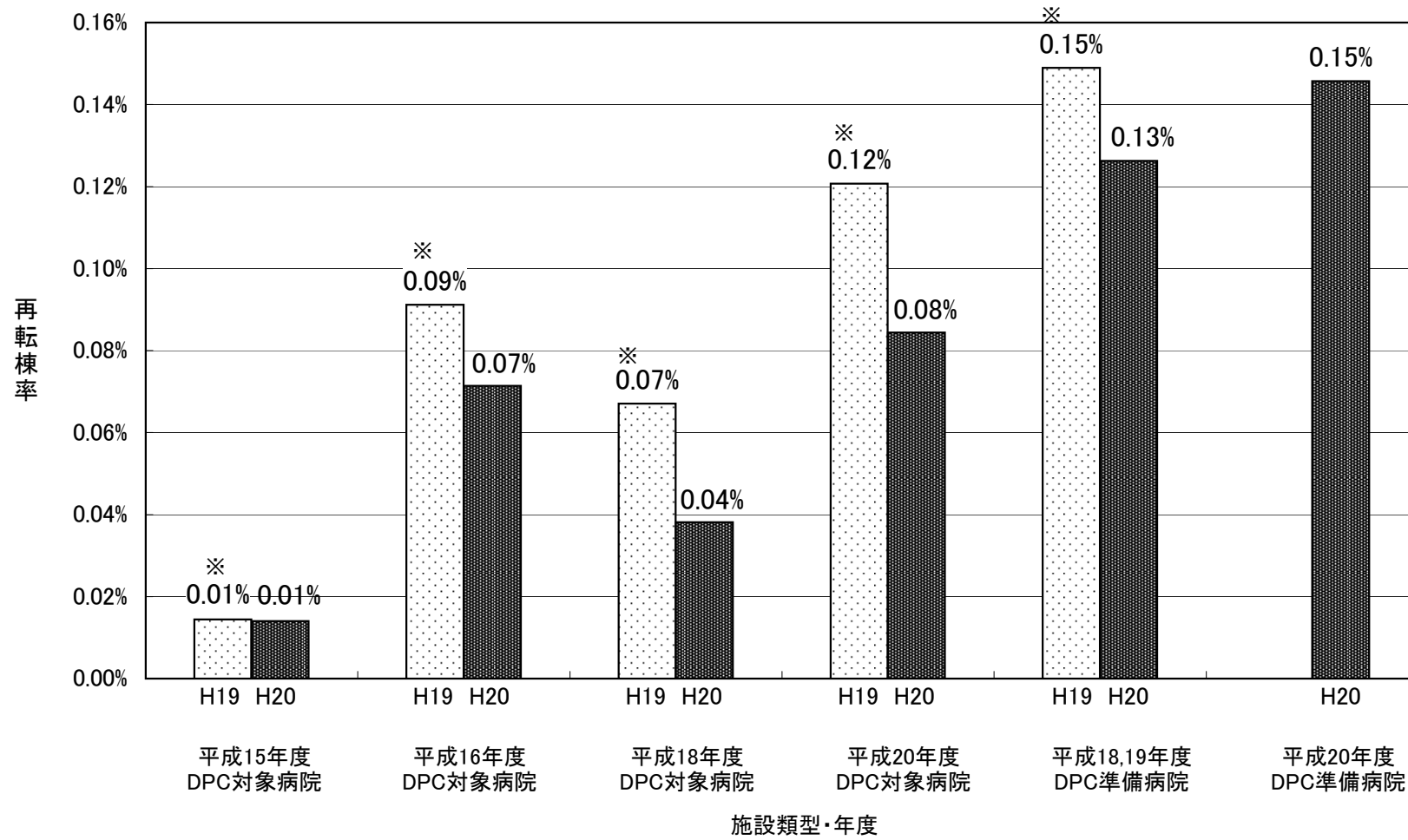
3.再転棟率

施設類型	再転棟率(D/C)
平成15年度DPC対象病院	0.01%
平成16年度DPC対象病院	0.07%
平成18年度DPC対象病院	0.04%
平成20年度DPC対象病院	0.08%
平成18,19年度DPC準備病院	0.13%
平成20年度DPC準備病院	0.15%
総計	0.08%

※1.分析対象退院症例数は平成20年度12月末時点で病院から提出された7月～10月データにクリーニング処理を施した後、一般病棟入院有の患者を集計対象とした退院症例数である

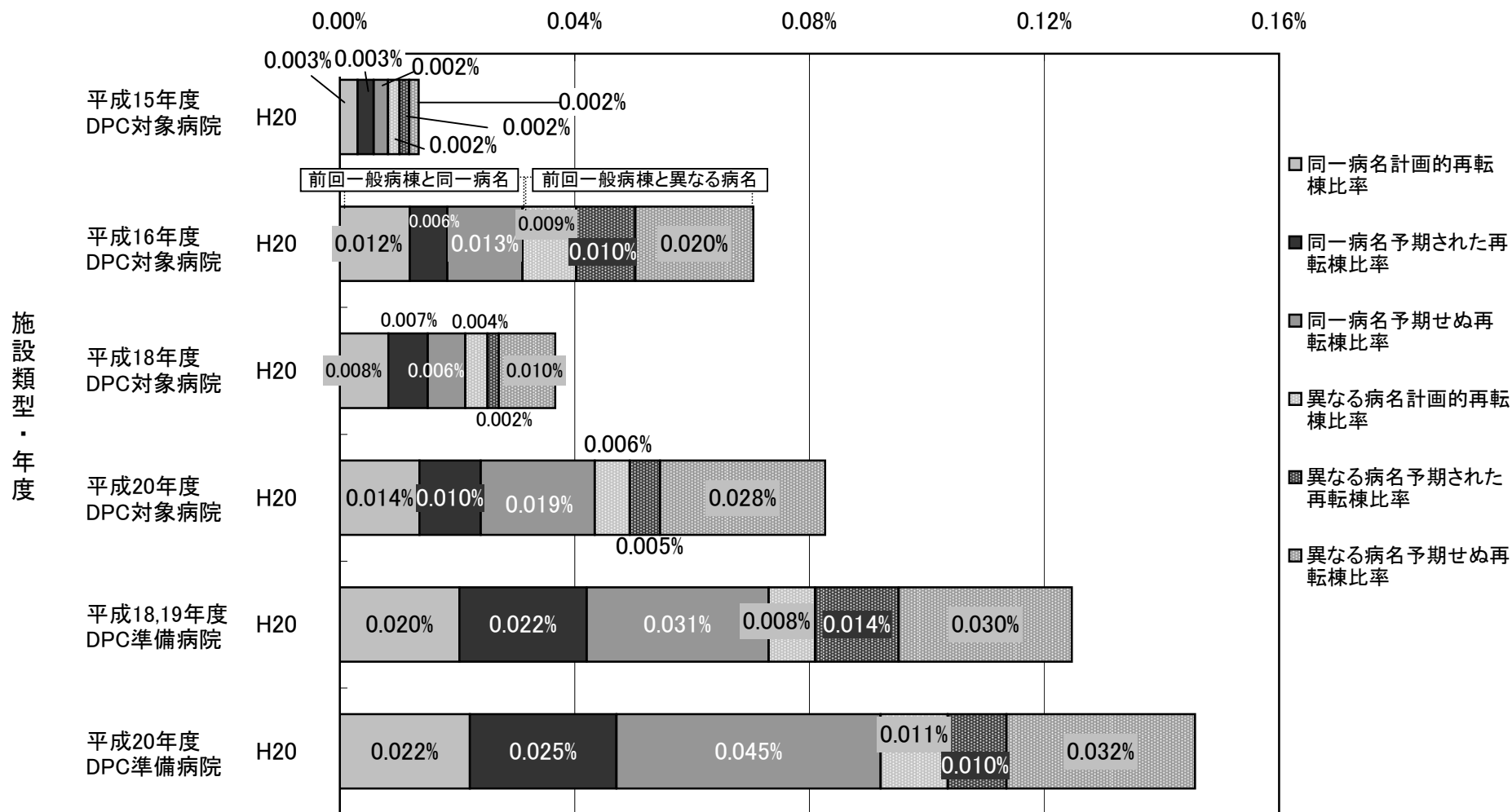
※2.分析対象再転棟数は7月～10月の様式1の子様式1レコードが作成されている症例のうち、1入院内で一般病棟からその他の病棟へ転棟しさらに一般病棟へ再転棟した場合の再転棟数である

図表4-① 年度別・再転棟率



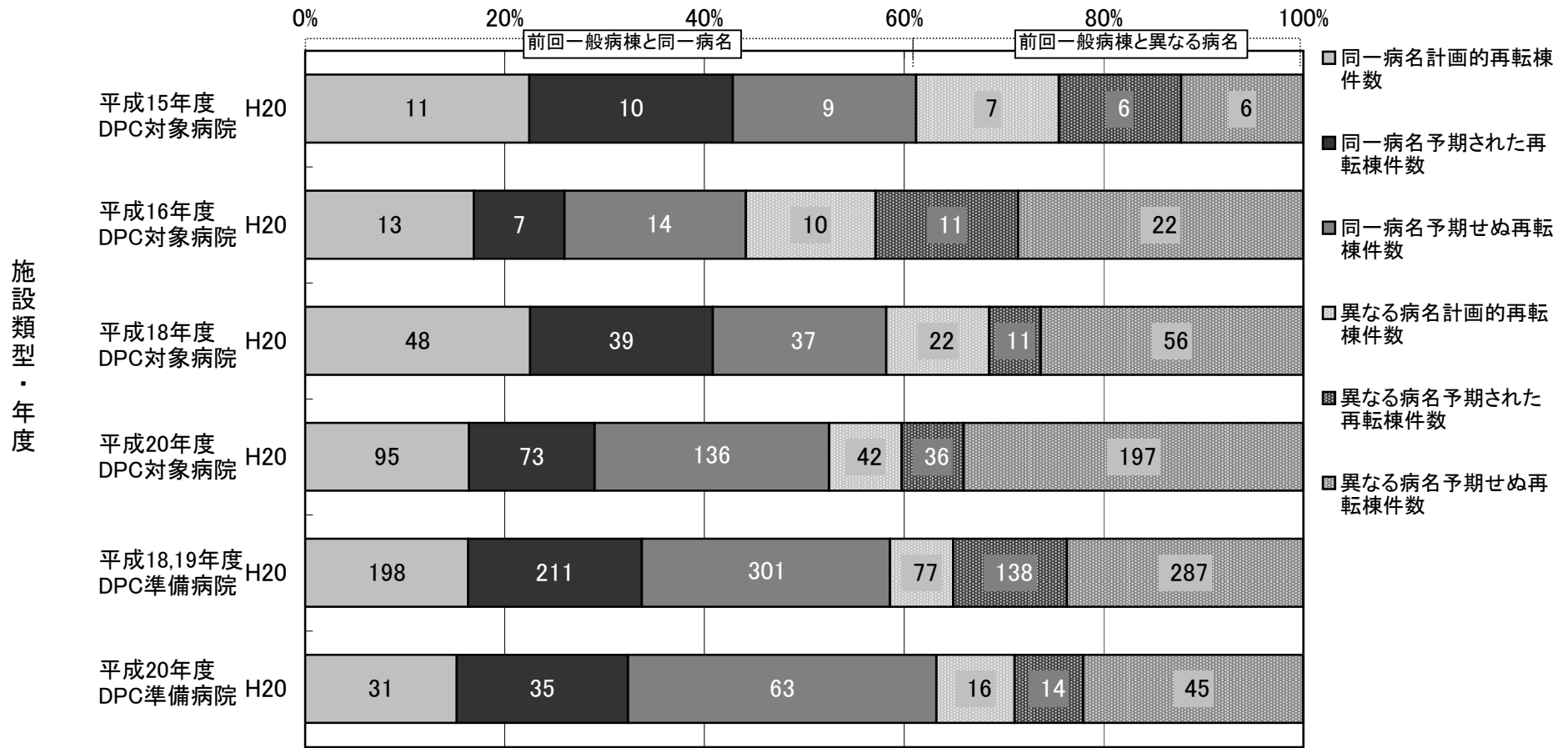
※平成19年度の再転棟率は平成19年度7月～10月退院患者のEFファイルから集計した参考値である

図表4-②-1 前回一般病棟と今回一般病棟の病名同異別・退院症例に対する再転棟事由比率



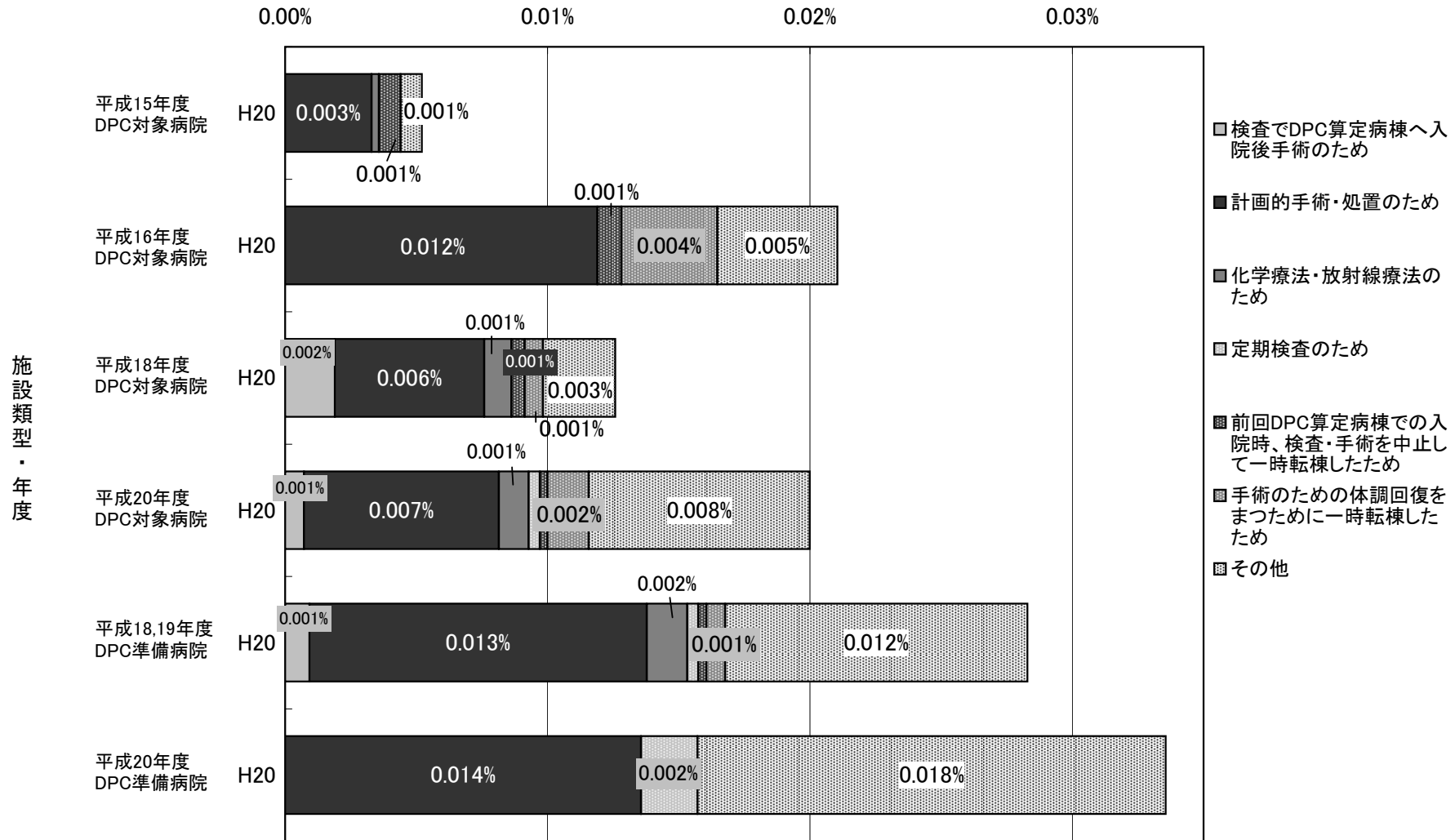
※病名の同異は前回一般病棟子様式1の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回一般病棟子様式1の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁の同異にて判別した

図表4-②-2 前回一般病棟と今回一般病棟の病名同異別・再転棟事由割合

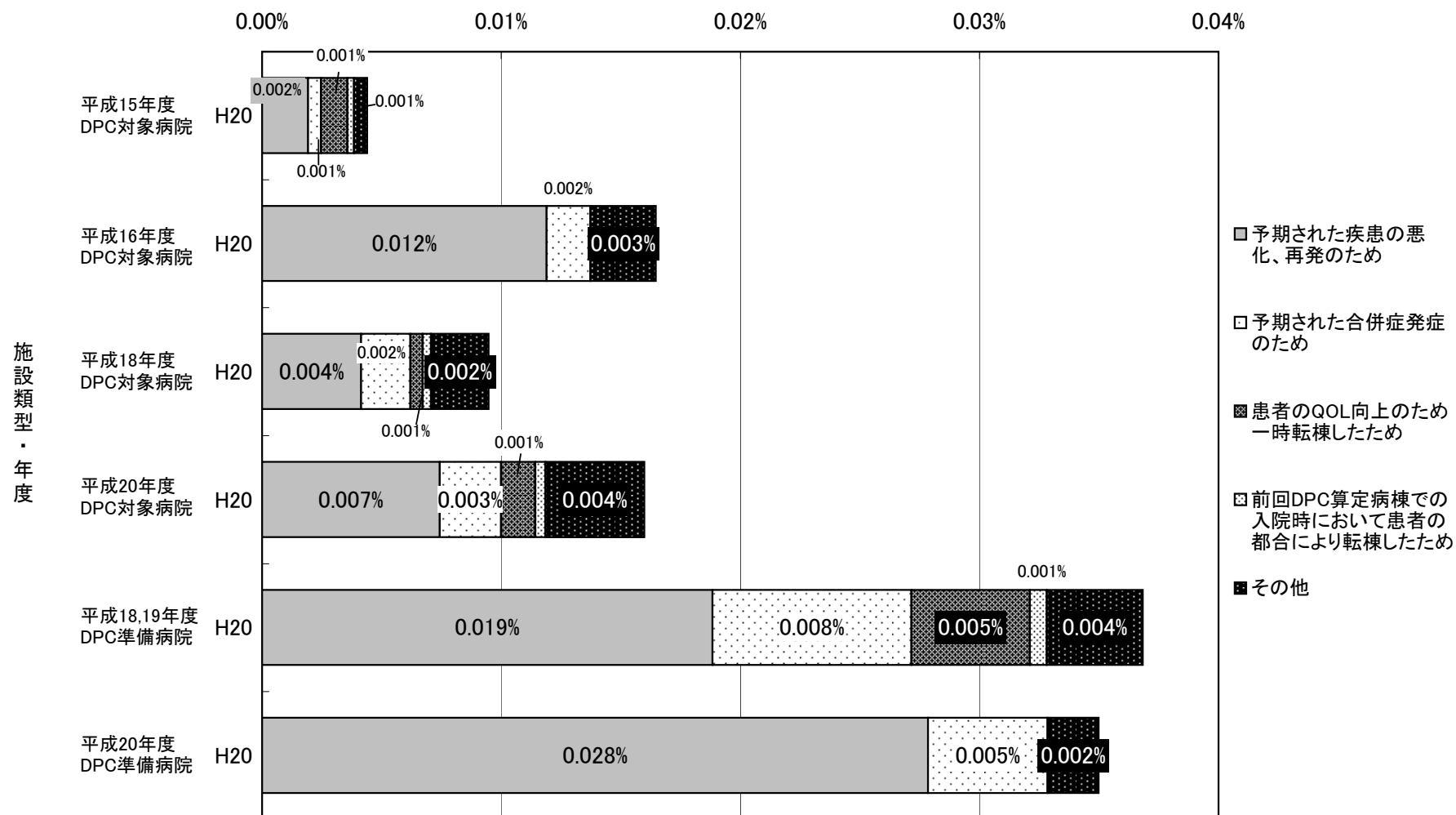


※病名の同異は前回一般病棟子様式1の「医療資源を最も投入した傷病名」と今回一般病棟子様式1の「入院の契機となった傷病名」から決定される診断群分類の上6桁の同異にて判別した

図表4-③ 計画的再転棟における理由の内訳(退院症例に対する再転棟数比率)



図表4-④ 予期された再転棟における理由の内訳(退院症例に対する再転棟数比率)



図表4-⑤ 予期せぬ再転棟における理由の内訳(退院症例に対する再転棟数比率)

